

放課後等デイサービス自己評価表(公表)

公表: 2023年3月15日

事業所名 わかな

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|-------------|----|---|------|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 38% | 50% | 11% | (更新) プログラムを行なう際は手狭に感じることがあります。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | 37% | 50% | 12% | (更新) コロナ禍でキャンセルが多く出る時があり、その際は利用者に対してスタッフの数が多いように感じるが、スキル不足な点もあり、難しさを感じます。スタッフ1人1人がスキルアップをはかり、質を高めていきたいと思います。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 25% | 75% | 0% | 手すりの設置などはできる範囲で対応しておりますが、バリアフリーとは言えない環境です。エレベーターがないことで足元が不安的な子ども達には過ごしやすい環境にありますが、職員間で連携して事故や怪我のないように務めています。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか | 38% | 37% | 25% | (更新) それぞれの利用者個人の目標等を全員がしっかり把握できていないことがあり、検証できていないとも言えない場面も見受けられます。また学生スタッフはテスト期間や実習等で定期的に勤務に入れないこともあり、できていないと感じることも多いです。今後はスタッフ全員と目標設定をしっかりと確認し、定期的に振り返りの機会をとっていきたいと思います。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 38% | 62% | 0% | (更新) すぐにできないことも多いのですが、なるべく保護者の意向を取り入れて、業務改善に務めていきたいと思っております。 |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 38% | 50% | 12% | ホームページ上にて公表しています。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 25% | 63% | 12% | 現在、第三者評価は行なっていません。 |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 100% | 0% | 0% | (更新) 年に4回程度スタッフミーティングの時間を持ち、ケース会議や勉強会を行い、スキルアップを目指しています。スタッフ1人1人児童部会の参加や外部研修にも積極的に参加しています。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100% | 0% | 0% | わかなでの様子、年2回の懇談などを通して保護者や利用者のニーズを聞き、課題にそった計画を作成できるように努力しています。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 50% | 50% | 0% | (更新) 標準化されているものは現在は使用しておりません。発達検査の結果等をご提供いただいたり自作の個別課題やつみきなどをアセスメントツールとして使用し、行動分析を行ない、子ども達の状況把握をしています。スタッフ全員が同じ認識をもって支援していくためには必要なものは検討し、取り入れていきたいと思います。 |

| | | | | | | |
|----------|----|--|------|-----|------|--|
| 適切な支援の提供 | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 50% | 38% | 12% | (更新) プログラムの担当者が立案し、その後他のスタッフから意見をもらい、準備等進めていますが、なかなか意見が出にくいこともあり、スタッフ個人のスキルに頼っていることがあります。 反省は一日の振り返りの中で意見集約し、次回に活かす工夫をしています。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 100% | 0% | 0% | (更新) 子ども達や保護者のニーズを盛り込みながら様々なプログラムを立案しています。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 63% | 37% | 0% | (更新) 長期休暇中と平日短い時間を分けてできる内容を設定しています。 一つひとつの積み重ねでできることや課題をクリアしていくように心がけています。 またスタッフ全員にしっかり周知ができてないところがあるので、今後工夫していきたいです。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 75% | 25% | 0 | (更新) 平日は時間が短く集団活動がメインになるが、学校やご家庭での取り組みを把握し、活動には個別と集団の視点を織り交ぜながら、計画を作成しています。 集団活動が苦手な子どもには個別で活動をしてもらう体制もとっています。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100% | 0 | 0 | 当日の予定表をもとに、直近の子どもの様子やプログラムの詳細などを確認しています。 |
| | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 100% | 0% | 0% | 支援後にヒヤリハットとプログラムの振り返りを行っています。目標に対しての振り返りや取り組んだことのみ共有になっています。 子ども達の様子や共有項等はPCやタブレットでスタッフスムーズに共有できる体制をとっています。 |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 87% | 13% | 0% | (更新) 支援計画に沿った記録をとっていますが、記録の取り方を正しく理解していないスタッフがいたり、記録を支援に生かし切れていないところもあり、次の支援に反映できるようにしています。 |
| 適切な支援の提供 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 63% | 34% | 0% | 6か月に1回行っています。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか | 63% | 75% | 0% | 創作活動、運動、調理、お出かけなど平日と休日の活動内容を分けて考え、幅広く経験ができるように工夫し計画を立てています。 |
| 関係 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 67% | 33% | 0% | 担当スタッフが対応しています。 |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか | 67% | 33% | 0% | 情報共有、連絡調整共に必要に応じて対応しています。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 0% | 0% | 100% | 現在医療的ケアが必要な方の利用はありません。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 38% | 62% | 0% | (更新) 契約時に就学前の情報はいただくようにしています。 |

| | | | | | | |
|------------|----|---|------|------|-----|---|
| 機関や保護者との連携 | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 38% | 62% | 0% | 保護者の意向があれば、積極的に対応しています。 |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 75% | 25% | 0% | 必要なケースについて、ケース会議の参加、情報の共有、研修の受講等の連携を行っています。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 0% | 75% | 25% | 現在は機会を設けていません。 |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか | 38% | 62% | 0% | 児童部会や地域懇談会に参加しています。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 75% | 25% | 0% | 連絡ノートや送迎時に話したり、電話懇談なども行いながら、密に連携、情報共有できるように努めています。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 0% | 100% | 0% | 現在は行っていませんが、今後検討して参ります。 |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 68% | 32% | 0% | 丁寧な説明を心掛けています。ご不明な点があれば、いつでも受け付けています。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 63% | 77% | 0% | 面談等で保護者の方のお悩みにできる場所は助言支援を行っております。引き続き、子どもたちの成長について一緒に考えたいと思っております。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 0% | 57% | 43% | 現在父母の会の活動はありません。 |
| 非常時 | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 88% | 12% | 0% | ご契約時に苦情受付の説明をしております。実際に苦情が出た場合には、迅速に対応できるように努めています。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 50% | 50% | 0% | (更新) 活動の様子は、ブログでお知らせしています。行事予定の配布、体制変更等の情報は、懇談や年1回のスタッフ紹介でお知らせさせていただいています。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | 100% | 0% | 0% | スタッフとの雇用契約時に誓約書をかわします。ブログ等の写真についても、利用契約時に、同意をいただけた方のみ使用しております。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 88% | 12% | 0% | 個別的に対応し、必要な支援が行き届くように努めております。 |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 12% | 50% | 38% | 招待する行事等は行っていませんが、町内会への加入や地域の場所を借りて作品展を行っています。 |
| 非常時 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 50% | 50% | 0% | 各種マニュアルは職員にはその都度必要な時に確認しております。また開所中でしたらいつでもご覧いただくことができます。 |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 100% | 0% | 0% | 秋頃に数回避難訓練を実施しています。 |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 100% | 0% | 0% | 虐待防止を目的とした支援の振り返りチェックリストをスタッフ全員を対象に毎月行っています。年に1回は虐待研修を行っています。 |

| | | | | | | |
|------------------|----|---|-----|-----|----|---|
| 等 の 対 応 | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 13% | 87% | 0% | 現在該当される方の利用はございませんが、必要な場合は必要な手順に従って適切に対応させていただきます。 |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 63% | 37% | 0% | 保護者から依頼があった場合に対応しています。 |
| | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 88% | 12% | 0% | 毎日、その日に合ったヒヤリハットを出し合い、共有しています。タブレットやPCから他のスタッフにも見れるようにしており、事例を深める検討会も併せて行っています。 |

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。